

平成27年度中国・四国支部「ソフトウェア品質管理工学と最適化」

研究部会活動報告【平成27年度中国・四国支部運営費】

(主査：山田茂(鳥取大学)，幹事：井上真二(鳥取大学)，田村慶信(山口大学)，得能貢一(鳥取大学))

1. 実施内容

■協賛講演会(1)

PM学会中国支部イブニングセミナー

日時：平成27年10月30日(金) 17:00～18:30(終了後、交流会を予定しています)

場所：サテライトキャンパスひろしま 604中講義室

(〒730-0051 広島県広島市中区大手町1丁目5-3)

主催：一般社団法人プロジェクトマネジメント学会中国支部

協賛：日本オペレーションズ・リサーチ学会中国・四国支部

「ソフトウェア品質管理工学と最適化」研究部会

テーマ：プロジェクト・パフォーマンス維持のためのモチベーション理論の活用

講師：関哲朗氏(PM学会副会長，文教大学情報学部教授)

■協賛講演会(2)

平成28年度PM学会中国支部特別講演

日時：平成28年1月29日(金) 15:45～17:15

会場：サテライトキャンパスひろしま 604中講義室

(〒730-0051 広島県広島市中区大手町1丁目5-3)

主催：一般社団法人プロジェクトマネジメント学会中国支部

協賛：日本オペレーションズ・リサーチ学会中国・四国支部

「ソフトウェア品質管理工学と最適化」研究部会

テーマ：オープンソースソフトウェアとクラウドの信頼性

講演者：田村慶信氏(山口大学大学院理工学研究科准教授)

■ 講演会

日時：平成 28 年 2 月 17 日(水) 15:00-16:30

場所：鳥取大学工学部棟 4 階 第 4 2 講義室（鳥取市湖山町南 4 - 1 0 1）

講演 1（15:00--15:45）

講演者：岡村寛之 氏（広島大学大学院工学研究科・准教授）

講演題目：「ソフトウェアメトリクスを使った信頼性評価手法」

講演概要：

近年、ソフトウェア信頼性工学の分野において、ソフトウェアメトリクス情報を活用したソフトウェア信頼評価が提案されている。本講演では、ソフトウェアメトリクス情報を考慮したソフトウェア信頼性評価手法と表計算ソフトウェアを用いたソフトウェア信頼性評価ツールを紹介する。また、オープンソースプロジェクトにおけるバグ報告データを用いた分析事例を紹介する。

講演 2（15:45-16:30）

講演者：得能貢一 氏（鳥取大学大学院工学研究科・教授）

講演題目：「ハードウェア・ソフトウェアシステムに対する性能・
信頼性評価のための確率モデル」

講演概要：

本発表では、ハードウェアおよびソフトウェアの故障／修復特性を同時に考慮したコンピュータシステムの性能評価法について議論する。まず、動作／不動作状態を繰り返すシステム自身の振舞いは、マルコフ過程を用いて記述される。次に、システムに到着する仕事が非同次ポアソン過程に従う場合を取り上げて、処理可能な仕事の確率過程を、無限サーバ待ち行列モデルの考え方を用いて導出する。この分布に基づいて、種々のシステムの性能評価尺度が導出される。

2. 会計報告

(公社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部 平成27年度研究部会「ソフトウェア品質管理工学と最適化」会計報告							自 平成27年3月1日 至 平成28年2月29日
番号	日付	費目	摘要	収入	支出	残高	備考
01	H27.9.14	入金	研究部会「ソフトウェア品質管理工学と最適化」	10,000		10,000	部会費
02	H27.10.30	協賛金	PM学会中国支部イブニングセミナー		10,000	0	研究部会協賛
03	H28.1.5	入金	研究部会「ソフトウェア品質管理工学と最適化」	10,000		10,000	部会費
04	H28.1.29	協賛金	PM学会中国支部特別講演		10,000	0	研究部会協賛
05	H28.2.1	入金	研究部会「ソフトウェア品質管理工学と最適化」	22,274		22,274	部会費
06	H28.2.17	講演費	講演謝金		11,137	11,137	岡村寛之氏(広島大学)
07	H28.2.17	講演費	講演謝金		11,137	0	得能貢一氏(鳥取大学)

実施報告, 会計報告, 領収書を監査した結果, 適切に処理されていることを確認致しました.

署名

印